

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス一心堂3号店		
○保護者評価実施期間	2026年1月23日		～ 2026年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2026年1月23日		～ 2026年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供	利用児童への支援を実施するにあたって個別支援計画を立案し、ケースカンファレンスを定期的実施職員間でその子への支援や課題について話し合い支援方針を共有しています。また、必要に応じて相談支援専門員や学校の教員と支援会議を実施し、子どもの成長点や課題、支援方針を共有しています。	今後も定期的に職員間でのケースカンファレンスや、相談支援専門員や学校との支援会議を実施していきます。子どもの成長点や課題点を話し合い、支援の見直しや、方針方針の共有を行っていきます。
2	保護者への説明など	事業所を利用するにあたっての説明では丁寧にお話しさせて頂いております。半年に一度行われる個別面談では個別支援計画や実際の子どもの様子を写真を用いながら説明し、保護者の方と共にその子の成長している点や課題点、今後の支援方針を話し合っています。	今後も保護者の方とお話する機会を大事にしながら、子どもの気になる点や保護者の方の悩みを話し合いたいと思えます。必要に応じて保護者の方が支援の現場を見学できる機会を設けられるよう検討していきます。
3	安心・安全な環境の提供	子どもたちが安心・安全な環境の下で自尊心や自己肯定感を高められるように努めています。虐待防止や身体拘束の撤廃に向けて取り組み、やむを得ず身体拘束を行う場合は組織的に決定し、こどもや保護者に事前に説明し理解を得ています。	定期的に虐待防止や身体拘束に関するチェックを行っていますが、今後も継続し、子どもたちに安心・安全な環境を提供していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応について	一心堂では各種委員会を設置しマニュアルを策定したり、定期的に避難訓練を実施していますが、非常時の対応について保護者の方への周知は不足していたかと思われます。	今後も定期的に訓練を実施していくとともに、保護者の方へ非常時・緊急時の対応について周知をしていきます。
2	子どもたちの活動スペースの確保について	利用児童と建物の構造上の関係で、利用児童が利用できるスペースにどうしても限界が出てきてしまうことがあります。	児童の活動や人数に応じて使用する場所を分けたり、パーティションを活用して安全かつ子どもが遊びやすい環境を提供していきます。
3			